

質問に対する回答（フランスでの青森県産ボイルホタテのターゲット飲食店選定業務）

No.	受付日	質問内容	回 答
1	2025/7/24	サンプルの数量 4. 業務内容（2）について、業務における想定数量について、差し支えない範囲でご教示いただけますでしょうか。	想定数量を定めておりませんが、フランスの多くの方が青森県産ボイルホタテを使用した料理を喫食する機会を持てるような企画提案をお願いします。
2		輸送について 4. 業務内容（1）および（2）に関し、実施契約期間を踏まえた場合、冷凍便による一括輸送（1回）での対応を想定されているという認識で相違ないでしょうか。 または、複数回に分けた輸送を想定されているのでしょうか。	受託者又は飲食店がEUへ既に輸出されている青森県産ボイルホタテを、現地の取扱商社又はディストリビューターから調達することを想定していますが、青森県内の加工事業者から輸入することも可能です。
3		輸送料金およびオペレーションについて 輸送に係るオペレーションについて、具体的にどのような形態を想定されているかご教示ください。 たとえば、直接発送を予定されているのか、日本国内での受渡しを想定されているのか等、詳細を確認させていただきたく存じます。 また、当該輸送に係る費用については、委託金額に含まれるご予定でしょうか。	受託者又は飲食店がEUへ既に輸出されている青森県産ボイルホタテを、現地の取扱商社又はディストリビューターから調達することを想定していますが、青森県内の加工事業者から輸入することも可能です。 いずれもその費用は委託金額に含まれます。
4		本業務では、青森県内の複数の加工事業者様から調達した、特性の異なる様々なホタテを使用して実施されるご予定という理解でよろしいでしょうか。 あわせて、ホタテは何種類程度を想定されているか、ご教示いただけますと幸いです。	本事業で使用する青森県産ボイルホタテは、農林水産省から認定を受けた青森県内のEU向け輸出水産食品取扱認定施設で加工されたもので、輸出品目欄に「冷凍ボイルホタテ」又は「冷凍蒸しほたて」と記載のある施設のものに限られます。 なお、複数の加工事業者の青森県産ボイルホタテの使用を求めています。 ※農林水産省HPを参照。
5	2025/8/4	この案件は、既にフランスまたはEUと食品の貿易があるサプライヤー（輸出業者）が、①青森県内のホタテの冷凍加工業者でEU規定に適した、またはフランスのジャンル別レストラン需要に適した商品を選定し、②数量および仕入れ価格のネゴを行い買取った後、③現地問屋にサンプルではなく、販売商品として仕入れさせ、④輸送費・通関費・証明書取得費などのコストも委託金額予算で補い、⑤レストランには、無料サンプルとして配布する、という一連の貿易過程が前提での現地飲食店選定業務という理解で宜しいでしょうか？ それとも、既に貿易商社の指定はあり、現地ディストリビューターも選定されていて、委託者は、仕様書の業務内容4の飲食店へのサンプル提供から実施するという事でしょうか？	○本事業で使用する青森県産ボイルホタテは、農林水産省から認定を受けた青森県内のEU向け輸出水産食品取扱認定施設で加工されたもので、輸出品目欄に「冷凍ボイルホタテ」又は「冷凍蒸しほたて」と記載のある施設のものに限られます。 ○複数の青森県内の上記認定施設で加工された青森県産ボイルホタテがEUへ輸出されていますので、受託者又は飲食店が現地の取扱商社又はディストリビューターから調達することを想定していますが、青森県内の加工事業者から輸入することも可能です。 ○飲食店へのサンプル提供は有料、無料を問いませんので、委託金額を有効に活用し全体事業の構築をお願いします。なお、貿易商社及びディストリビューターの指定はありません。

6	2025/8/4	質問事項 1（No.5）を前提とした場合、その①の質問にある青森県産ボイルホタテ製造業者または販売会社でEU向けのHACCP取得製品を取り扱い、実際にEUと貿易実績のある会社の名前を教えてくださいませんか？	青森県内のEU向け輸出水産食品取扱認定施設の了承の下、青森県が契約した受託者に対し、EUでの取扱事業者の情報提供を予定しています。
7		アンケートの実施に関して、食事者に対してスマートフォン等を活用した実施とありますが、スマートフォン、つまり画像やデータの国境を越えた情報移転のクラウド設備、および個人情報保護法（特にGDPR）がフランスでは、たいへん厳格です。画像での提供は必須でしょうか？ 仕様書（3）情報配信に関して、ア、青森県産ボイルホタテに関する情報をSNS等で配信する、とありますが、誰がターゲットですか？	○アンケートの実施に当たっては、GDPR（一般データ保護規則）をはじめ各種法令の遵守をお願いします。 「食事者に対しスマートフォン等を活用し」との記述は、「回答が容易にできる手法」の例を示したものであり、喫食者の声がたくさん集まる手法の提案をお願いします。 ○仕様書 4（3）アのターゲットは、青森県産ボイルホタテの提案活動の対象である飲食店関係者と、青森県産ボイルホタテ料理を提供する飲食店利用者の両方を想定しています。
8	2025/8/4	提出書類、使用ツールについて ・【企画提案書】複数社で共同提案する際、提案社を連名で表記して良いか ・【業務報告書】テンプレート、要件（KPIを含むか）の指定はあるか ・【アンケートツール】指定や推奨はあるか。 評価項目、フォーマットは自由か	○複数社での共同提案は可能ですが、予め代表企業を定めて提案者を連名で表記して下さい。公募要項 5（3）記載のとおり、企画提案書に業務運営体制での役割分担や、類似業務の実績に共同提案での実績や各社の実績の記載もお願いします。なお、青森県と代表企業との契約を想定しています。 ○業務報告書については、テンプレート、要件の指定はありません。 ○アンケートツールの指定等はありません。現地の法令等を遵守の上、仕様書記載の評価項目を含む内容で喫食者の声をたくさん集まるアンケート項目の構築、手法・実施をお願いします。
9		資料や素材等の支給の可否 ・青森県産ボイルホタテの全体像、アピールポイントがわかるもの ・青森県産ボイルホタテのキャンペーン等で使用・作成した販促物 ・青森県産ボイルホタテを使ったレシピ、料理写真 ・SNS発信素材（写真、ロゴ等）	○青森県漁業協同組合連合会及び青森県はたて流通振興協会等のHP掲載の情報を参考にして下さい。なお、ボイルホタテは「ベビー（ボイル）ホタテ」と言われることもあります。 ○受託者に対しては、青森県が保有する画像及び動画を提供可能です。
10		施策の前提の確認 ・ボイルホタテの国内、海外での販促実績 ・フランスでの青森県・県産海産物の認知度、独自性、イメージなどをどう捉えているか ・なぜ、ボイルホタテを選んだのか。フランスにおける類似品との差別化要素は ・なぜ、今回フランスがターゲットなのか。特に注力したいエリアは ・小売り・EC展開は視野にあるのか	○EUへ水産物（ホタテ）を輸出するためには各種規制をクリアする必要があり、令和6年度から青森県の主力であるボイルホタテがEUへ輸出可能となったことを踏まえた取組です。 ○令和6年度に青森県が実施した市場調査を踏まえ、フランスの飲食店をターゲットに選定しています。

11	2025/8/4	青森県産ボイルホタテについて（提供資料に記載がない、資料が提供されない場合） ・「育成方法（他産地との違い含む）」、「味わいの特徴」、「生産が盛んな地域」など ・栽培からボイルまで一貫して「青森県産」といっていいのか ・青森県産ボイルホタテに関わる県内の漁師、加工業者のストーリー性 ・「EU向け品質保証面」および「サステナブル・環境面」でのアピールポイント ・飲食店に向けて、貝柱や殻付きにはない「ボイル」のアピールポイント ・飲食店が取り扱う上での保存期間、品質保持条件 ・1個の平均重量、平均売価（飲食店への卸価格またはスーパー等の店頭価格）	○青森県漁業協同組合連合会及び青森県はたて流通振興協会等のH Pに、青森県産ホタテの各種情報が掲載されていますので参考にして下さい。 ○大型スーパーやE Cサイトで青森県産の貝柱やボイルホタテを入手できますので、自らの食体験で得られたアピールポイントをフランスの飲食店への提案活動に反映させた企画提案をお願いします。
12		企画立案に関連して ・ターゲット飲食店の料理人は、日本人を想定しているのか ・ターゲット飲食店の客は、フランス人を想定しているのか ・ディストリビューターは①県内法人限定・優先か、②企画決定前に接触して良いか ・飲食店選定において、推奨する（または避けてほしい）ネットワークの有無	○飲食店の料理人については日本人、フランス人など特定の国籍を想定していません。 ○平成6年度からE Uへ輸出可能となった青森県産ボイルはたて（ひも（外套膜）付きホタテ）の輸出拡大を図る取り組みであり、フランス人を中心とした仕様書に記載の飲食店ジャンルのお客さんを想定しています。 ○企画提案に当たって国内外の事業者との接触等は自己責任で真摯な対応をお願いします。なお、青森県内のE U向け輸出水産食品取扱認定施設の了承の下、受託者に対し、E Uでの取扱事業者の情報提供を予定しています。
13		法規等について ・食品や輸出にまつわる法規対応は、ディストリビューターに一任して良いか ・現地飲食店との契約時の法務・税制面で留意すべきことは ・本企画に関わる制作物等の知的財産権の帰属は	○受託者又は飲食店がE Uへ既に輸出されている青森県産ボイルホタテを、現地の取扱商社又はディストリビューターから調達することを想定していますが、青森県内の加工事業者から輸入することも可能ですので、国内外の流通や現地飲食店の契約等については、受託者の知見・責任で対応をお願いします。 ○仕様書4（4）で提案された青森県産ボイルホタテのキャッチフレーズ等については青森県への帰属を想定しています。
14	2025/8/4	仕様書 4 業務内容 飲食店について ターゲット飲食店のエリアについては、フランス国内であれば特に指定は無く、効果的なプロモーションが期待できるターゲットであれば、提案者側にて選定するエリアで問題ないでしょうか。	お見込みのとおりです。

15	2025/8/4	仕様書 4 業務内容（1）A エ ひも付きで調理されたボイルホタテ料理の提案（2 品目）について フランスの飲食店 1 5 店舗以上からボイルホタテ料理の提案を 2 品目提案いただく際、ボイルホタテを使用する料理提案は、各店舗の既存レシピをアレンジする形でボイルホタテを使用しても差し支えないでしょうか。 また、料理提案は料理の名前(と簡単な説明)でよろしいでしょうか。あるいはレシピまで提出する必要がありますでしょうか。	お見込みのとおりです。 レシピまで提出する必要はありませんが、業務完了報告書に当該料理の説明と写真の掲載をお願いします。
16		仕様書 4 業務内容（2）飲食店での青森県産ボイルホタテを利用した料理提供とアンケート実施について 1 5 日間以上 2 品目の料理を提供いただくターゲット飲食店に相応しいとみなされる 2 店舗以上の選定は、受託者がアンケート実施の後レストランの了解を得た後、内容等を精査した上で御庁にご報告・ご相談の上で決定する流れでよろしいでしょうか。（ヒアリング対象レストランを選定する時点で、1 5 日間のキャンペーン参加が可能でない店舗でもご協力いただける可能性があるという想定での質問です。）	○公募要項 5（3）記載のとおり、企画提案書には飲食店への提案活動を実際に行うことができる店舗名と、想定している店舗名（変更もありうる）を分るように記載し、かつ、企画提案書提出時において 1 5 日間以上ホタテ料理提供に相応しいと思われる店舗を記載することとしています。飲食店への提案活動の結果、受託者が 1 5 日間以上ホタテ料理提供に相応しいと思われる店舗を変更することは可能です。いずれにしても企画提案書の内容を変更して実施する場合は、事前に青森県と協議することをお願いします。 ○なお、アンケートは 1 5 日間以上ホタテ料理を提供する飲食店で喫食したお客様を想定しており、飲食店への提案活動は料理人等への対面での取組みを想定しています。
17		仕様書 4 業務内容（3）情報発信について 広報活動（SNS やその他媒体）については、専用アカウントを作成する必要がありますでしょうか。あるいは受託者の既存アカウントからの発信も可能でしょうか。	専用のアカウントを作成する必要はありませんが、現地の飲食店関係者や飲食店利用者に認知され、アクセス数が増える工夫をお願いします。
18		仕様書 4 業務内容（4）その他 について キャッチフレーズ等のスローガンにつきまして、使用すべき特定のキーワードや表現の指定はございますでしょうか。	特定のキーワードや表現の指定はありません。 あくまでも（1）から（3）の活動で得られた知見から、最良のキャッチフレーズ等の提案をお願いします。
19		企画提案を検討するに際して、『ボイルホタテ』を選定された背景を可能な範囲でご教示いただけますでしょうか。	E U へ水産物（ホタテ）を輸出するためには各種規制をクリアする必要があり、令和 6 年度から青森県の主力であるボイルホタテ（ベビー（ボイル）ホタテとも言われる）が E U へ輸出可能となったことを踏まえた取組です。
20	2025/8/4	4 業務内容（3）情報発信 SNS で発信とあるが、この SNS の主体は誰を想定しているか。	仕様書 4（3）アについては、受託者が情報発信主体と想定しています。 イについては、飲食店又は受託者が情報発信主体と想定しています。